

はやね はやおき 朝ごはん テレビをとめて外遊び

平成30年度

別海町立野付小学校

学校だより No.4

平成30年6月29日

発行責任者

校長 山本 尋子



三角帆

< あいさつ ・ えがお ・ おもいやり >

..... 行事を通して育つ心

穏やかな天候の中、運動会が無事終了致しました。当日は朝早くの準備から、運営のお手伝い、子ども達への大きな声援、本当にありがとうございました。運動会は、学校の三大大行事の一つでもあり、この行事に一生懸命に取り組むことで子ども達は一回りも、二回りも成長していくので、学校としても力が入る行事です。華やかな競技の続く運動会の一日のため練習を積んでいきますが、子ども達はその練習を通して人の話をしっかり聞いて動くことや、団体行動の大切さを学びます。高学年には、役割割りがありその責任を果たすために、どう行動するか考えなければなりません。何より、勝利を目指し、チームが一つとなることや協力の大切さを、日々の練習の中で感じながら過ごします。その集大成が、運動会での子ども達の姿でした。係の仕事で一生懸命グラウンドを駆け回る我が子に、帰ってから「よく頑張ってたね」と褒めてくれたお母さんがいたそうです。それが、その子の大きな自信に繋がっていくことに間違いはありません。

22日には子ども達が楽しみにしていた野付半島自然体感ツアーも行なわれました。普段歩かない長い距離を、友達と一緒に歩きます。一人では歩こうとは思わない道のりを、目標を決め完歩を目指します。友達と一緒にだから歩ける。つらくて、やめたくなる時があっても、友達が歩いているから自分も歩ける。一人ではできないことも友達と一緒にならできる。この行事は野付の自然を体感することが目的ですが、歩きとおした達成感を共に喜び合える友だちがいること、そしてその繋がりを感ずることも、子ども達の学びの一つだと考えています。今年の野付ツアーは途中で雨に降られましたが、そんなアクシデントにも負けず、子ども達は黙々と歩き続けました。酷くなりそうなので、途中でバスや車でネイチャーセンターまで運びましたが、合羽を着ていた子たちは最後まで歩きとおしたかったと思います。

このように、目標を持って様々な行事に取り組むことで、少しくらい困難なことがあっても、頑張り続ける。そんな心の強い子ども達に育ってほしいと思います。

校長 山本 尋子



今年も
咲ききれ
いたに
藤の
花



藤棚の向こうにグラウンドでサッカーをしている子ども達が見えます。子ども達にとって、5月に咲く千島桜も、6月に咲く藤も当たり前の景色です。でも、桜には樹木医さんが来てくれたり、藤棚を作ってくれたのは地域の方です。そのことを忘れないで大切にしていきたいですね。